

決算報告書

(第 8 期)

自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 23 年 3 月 31 日

株式会社わかるとできる

東京都豊島区池袋 2 丁目 43-1
池袋青柳ビル 8 F

株式会社わかるとできる

平成 23 年 3 月 31 日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 653,986,883 】	【流動負債】	【 141,266,175 】
現金及び預金	468,534,465	買掛金	18,009,254
売掛金	74,208,561	未払金	6,649,532
棚卸資産	79,166,370	未払費用	35,707,725
未収入金	10,867,464	前受金	34,334,730
未収法人税等	9,070,503	預り金	26,237,034
前払費用	7,151,422	未払消費税	7,976,900
その他流動資産	5,079,905	賞与引当金	12,351,000
貸倒引当金	△ 91,807		
【固定資産】	【 558,103,790 】	【固定負債】	【 62,812,000 】
(有形固定資産)	(56,542,852)	預り保証金	62,812,000
建物	31,919,703		
建物減価償却累計額	△ 2,949,803		
建物付属設備	12,072,307		
付属設備減価償却累計額	△ 3,208,866		
構築物	700,000		
構築物減価償却累計額	△ 623,113		
車輜運搬具	4,493,770		
車輜運搬具減価償却累計額	△ 3,819,910		
工具、器具及び備品	83,338,406		
器具備品減価償却累計額	△ 65,379,642		
(無形固定資産)	(24,768,208)		
施設利用権	5,081,074		
ソフトウェア	16,390,702		
ソフトウェア仮勘定	3,296,432		
(投資その他の資産)	(476,792,730)		
保険積立金	24,905,900		
敷金・保証金	39,095,112		
投資有価証券	387,565,171		
長期繰延税金資産	24,670,530		
その他投資等	556,017		
資産の部合計	1,212,090,673		
		負債の部合計	204,078,175
		純資産の部	
		【株主資本】	【 1,042,081,328 】
		資本金	10,000,000
		(資本剰余金)	(2,500,000)
		資本準備金	2,500,000
		(利益剰余金)	(1,029,581,328)
		繰越利益剰余金	1,029,581,328
		【評価差額金】	【 △ 34,068,830 】
		その他有価証券評価差額金	△ 34,068,830
		純資産の部合計	1,008,012,498
		負債及び純資産の部合計	1,212,090,673

株式会社わかるとできる

株主資本等変動計算書

自平成22年4月1日至平成23年3月31日 単位円

	株主資本						評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産の部
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本		
		資本準備金	資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金			
前期末残高	10,000,000	2,500,000	2,500,000	1,136,285,331	1,136,285,331	1,148,785,331	13,119,369	1,161,904,700
当期変動額								
当期純損益金				△106,704,003	△106,704,003	△106,704,003		△106,704,003
その他有価証券の評価益							△47,188,199	△47,188,199
当期変動額合計				△106,704,003	△106,704,003	△106,704,003	△47,188,199	△153,892,202
当期末残高	10,000,000	2,500,000	2,500,000	1,029,581,328	1,029,581,328	1,042,081,328	△34,068,830	1,008,012,498

株式会社わかるとできる

個 別 注 記 表

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

一般債権について法人税法に定める繰入率（0.6%）により、期末売掛債権及び貸付債権に対し差額補充法により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額基準に基づき賞与支給計算期間のうち当期に対応する金額を計上しております。

2. 棚卸資産の評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

3. 有価証券の評価方法

移動平均法による原価法により評価しております。

4. 減価償却の方法

(1) 有形固定資産の減価償却方法…定率法によっております。ただし、建物については定額法によっております。

(2) 無形固定資産の減価償却方法…定額法によっております。

5. その他財務諸表作成の為の基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

II. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳

投資有価証券の時価と取得価額の評価差額	24,670,530 円
---------------------	--------------

繰延税金資産合計	24,670,530 円
----------	--------------

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との主要

法定実効税率	42.00%
--------	--------

III. 一株当たり情報に関する注記

1. 純資産額

5,040,062 円 49 銭

2. 当期純利益額又は当期純損失金額

533,520 円 02 銭

上記の通りご報告申し上げます。

平成 23 年 5 月 20 日

株式会社わかるとできる

代 表 取 締 役 社 長 碓 弘一

専 務 取 締 役 植 田 敬子

常 務 取 締 役 山 口 保司

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

平成 23 年 5 月 20 日

監 査 役 中 西 貢